



Koryo 陵 雲 High School

〒031-0011 青森県八戸市田向三丁目2番6号/電話 0178-44-3866/FAX 0178-43-9077

https://koryo-high-school.com/✉ kouryo@chibagakuen.ac.jp

目標達成突破ファイル ワクワク過ごす～最後の高校生活～



心理授業

7月1日(月) LHRにおいて、スクールカウンセラーの石岡れい子先生を講師にお招きし、3年生対象に心理授業が行われた。先生は、メジャーリーガーの大谷翔平選手が高校一年生のときに達成するために作成した曼荼羅チャートを紹介し、具体的な目標を持つことの大切さ、達成脳の作り方を述べた。さらに、目標達成のコツとして、「〇〇合格」「〇〇達成」をゴールにせず、通過点と考えることとのアドバイスをいただいた。また、目標達成後、さらにどうなりたいかを決めると今すべきことがはっきり見えてくるとした。

【生徒感想】

3年 林 玲音(鎌倉市立大船中学校出身)
目標を決めるだけでも、脳の働きのすく影響すると聞いて驚きました。意識の問題だから、今日からやろうと思います。

3年 下沢 南々実(是川中学校出身)
私は、目標を立てることに意味があるのかと思っていて、今まで目標を立てることが少なかったです。しかし、目標があれば、頑張る気持ちもあふれてくるので目標以上になれるのかなと思えました。

3年 上野山 凱人(第二中学校出身)
自分は目標がはっきりしていません。時々自分が嫌になることもあります。そんな自分を理解してくれる人もいます。自分は周りの人に元気を与えられる存在でありたいと思います。足を止めず前を向いていきたいと思っています。

短冊に願いを込めて

7月2日(火)、保護者の方々や各クラス2名の生徒が集まり、生徒玄関に七夕飾りをつけた。七夕飾りは保護者の方々が一つつ作成してくれたもので、今年で3回目となる。色とりどりの七夕飾りに、生徒たちの願いが書かれた短冊も取り付けられた。



調理実習



7月、家庭総合の授業で調理実習を行った。1年生は、親子丼、ほうれん草のお浸し、豆腐とわかめの味噌汁の3品。初めての実習ということもあり、各班で手順を確認しながら慎重に作業を行っていた。2年生は、豚肉のレタ、スープジュリエンの2品。スープジュリエンは、千切り野菜のスープのこと。フランス語でマッチ棒よりも細い千切りを意味する。千切りの工程で進

度に差が出たものの、最後はどの班もお腹いっぱい笑顔いっぱいだった。



求人事業所説明会

7月9日(火)、八戸プラザホテルアーバンホールで行われた「求人事業所説明会」に就職希望の3年生が参加。生徒たちは、休憩をはさみながら4社の説明を聞いた。角地山葵羅さん(階上中学校出身)は、「自分が進みたい分野の事業所の方からお話を聞くことができました。自分なりに仕事のことを調べていましたが、まだまだ勉強不足だと実感しました。就職試験解禁まで、もう少しあるので、その間に企業訪問をしたりしながら進路研究をしたいです。私は、人と接することが好きなので、これまで以上にボランティア活動に参加して視野を広げていきたいと思います」と感想を述べた。



文化祭テーマ決定

今年度の文化祭のテーマが決定した。各クラスから出たテーマから生徒会役員が候補作品を絞り全校生徒にアンケートを実施。その結果、2年生の菊地遥斗さん(白山台中学校出身)が考案した「『永劫帰帰』(Ereish now moment)」が選ばれた。菊地さんは「文化祭に限らず、自身のモチベーションとしてワクワクする瞬間も辛いと思うような瞬間も、振り返ったときに楽しかったと思える瞬間を過ごせればいいと思っています。2年生の今は、つい進路のことを考えてしまいがちですが、文化祭という大きな行事で、一息つきながら、皆が文化祭という時を楽しめるように考えました」と話してくれた。夏休み明けにはポスター展も開かれる。また、今年のクラス展示のテーマは「世界」に決定。各クラスがどんな「世界」を見せてくれるか楽しみである。

文化祭は、9月28日(土)、29日(日)に行われる予定。

中学生を救助

中学校での経験を生かし
人助け



▲登校中、倒れていた中学生の救助にあたった2人。
写真左が小田愛雅さん、右が木田明秀さん。

7月8日(月)、小田愛雅さん、木田明秀さん(ともに1年・白山台中学校出身)が登校途中に白山台遊歩道で意識を失っている中学生を発見、救助した。2人は、熱中症を疑い中学生を日陰に移動。小田さんは、持っていたジャージを木田さんに渡し、木田さんがそれを仰ぎ、自身はお弁当に入れていた保冷剤を中学生の首と脇の下に入れて冷やした。次に、自身の母親と中学校へも連絡。さらに、中学生の自宅が近所だったことから家族を呼びに走った。一方、木田さんは、救急車を要請し、現場への誘導を行った。間もなく小田さんの母親も合流し中学生に声を掛け続けたという。サッカー部員の2人は、普段から暑い中で活動しているため、熱中症を常に警戒している。また、中学校在学時には熱中症対処法を勉強しており、その経験を生かし今回の人助けとなった。いざとなれば、大人でも慌てて行動できないこともある中、2人の適切な処置は見事であった。2人の後輩にあたる中学生は元気で学校生活を送っているとのこと。2人には、校長先生から「善行賞」として賞状が贈られる。

サッカー試合結果

《高円宮杯JFA U18サッカーリーグ県1部》

2回戦総当たりラウンド《

○6月29日(土) 向陵 2-1 光星

《得点》小原 優羽(1年・秦野市立本町中学校出身)

○7月6日(土) 向陵 0-8 青森山田3rd

《得点》細越 優希(2年・第一中学校出身)

○7月13日(土) 向陵 2-2 弘実

《得点》細越 優希(2年・第一中学校出身)

佐々木 聖空(3年・千葉市立千城台西中学校出身)



《高円宮杯JFA U18サッカーリーグ県3部後期ラウンド》

○6月30日(日) 向陵2nd 2-1 八戸

《得点》長谷川 航太(1年・江東区立深川第四中学校出身)

川俣 創(1年・笠間市立笠間中学校出身)

○7月7日(日) 向陵2nd 0-3 八北

○7月15日(月) 向陵2nd 1-1 ヴァンラーレ3rd

《得点》長谷川 航太(1年・江東区立深川第四中学校出身)



体育祭 3年2組が優勝



7月17日(水)、体育祭が行われた。ここ数年、熱中症やコロナ対策として、午前中での開催だったが、生徒からの要望もあり今年には新種目も入れ午後まで実施した。前日のリハーサルでは、気温30度超えとうだるような暑さを体感。そのため当日は、28度でも過ごしやすく感じた。新種目の学年対抗団体競技「ボール取り」「騎馬走」では、1年生が活躍し、先輩を脅かす勢いを見せた。優勝は、確実に点を重ね、最終種目のリレーで圧倒的な強さを見せた3年2組。準優勝は大健闘の1年1組だった。熱中症や大きな怪人も出ず無事一学期の行事を終了することができた。

夏祭り出演日程

有志 8月2日(金) 徒打毬 (長者山新羅神社 桜の馬場) 14時00分

2年 二部 真斗(第一中学校出身) 私たちのプレーを見て、八戸の暑い夏を楽しんでほしいです。騎馬打毬のような勇猛果敢さはありませんが、祭りを盛り上げられれば幸いです。見に来てくださる方々に元気を与えたいです。

2年 松川 将也(白山台中学校出身) 昨年に続き2回目の出場になります。たくさんシュートを決めて勝ちたいと思います。年に一度の行事ですし、向陵高校が続いている「徒打毬」の掛け声や皆のプレーで、多くの人に八戸の夏祭りを楽しんでほしいと思います。

太鼓部 7月31日(水)〜8月4日(日) 三社大祭淀山車組に参加

8月2日(金) おまつり広場(市庁前) 11時00分〜11時15分

部長 3年 三ツ井 諒介(階上中学校出身) おまつり広場では、「威風」と「纏」の2曲を演奏します。高校生活最後なので、どのイベントも全力で取り組んでいます。また、三社大祭では、昨年、笛を上手に吹けなかったのですが、今年はいい音色を届けられるよう頑張ります。皆さん応援よろしくお願いたします。

軽音楽部 8月3日(土) おまつり広場(市庁前) 12時00分〜12時30分

部長 3年 貝吹 洗之介(明治中学校出身) 8月3日(土)のお昼、軽音楽部は「リライト」と「情熱のバラ」の2曲を演奏します。今まで練習した成果を発揮できるように頑張るので、皆さん見に来てください。



保護者の皆さま、ありがとうございました 保護者の方々から熱中症予防にと塩分補給のタブレック、ペットボトルの飲み物を差し入れしていただいた。差し入れと見守りのお陰で安全に競技を行うことができました。